

後戻りできない秘密のカンケイ

僕の

女上司で、

お隣さん。

つまじよ

秘密

の  
カンケイ

1

成年  
コミック

アシオナ  
NEXT



旅行代理店  
オフィス



さねまつ  
実松くん



やっぱいい

この景色  
いつ見ても  
惚れ惚れする



実松くん

モニター眺めて  
ニヤついてる場合？

もう…

あつ相澤先輩…  
あいざわ



企画書の進捗は？

あっ…

このブロックに  
まとめたらすぐに…

もっと責任感持って  
仕事しなさい…!!

終わらないなら  
残業して帰ってね

はいっ!!

そそんな…

今日はお隣さんに  
引越しの挨拶  
に行けると思ったのに

おふれ様です。

怖ろわ





決して残業を増やす  
ためではないのである

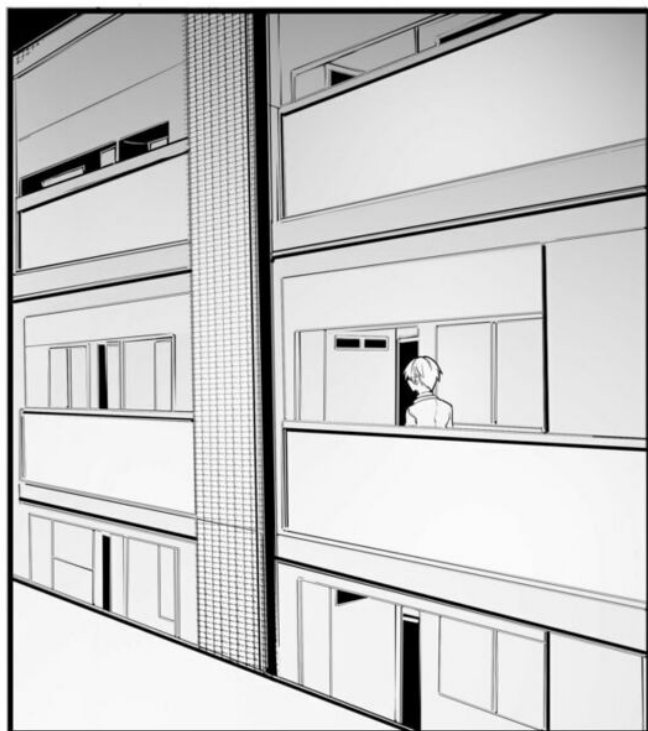
自由時間欲しさに  
会社の近くに  
引っ越したけど



ちよつと遅いけど  
行ってみようかな



エレベーター  
エレベーター  
はあーい





なあんで今日は  
ピンポンするのお

いつもみたいに  
そのまま…



あつ!!  
いえ違つ!!

なんで私の  
家知ってるの…  
もしかして…



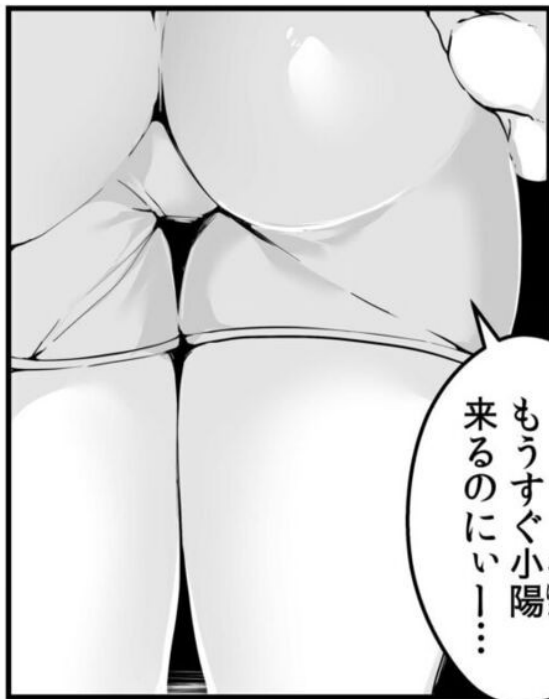
さつ  
実松くん…!?

あつ  
相澤先輩!?



先日隣に  
越して  
きまして…  
その  
ご挨拶につ

はあ!?









小陽うー！  
この状況で  
通話はだめえっ

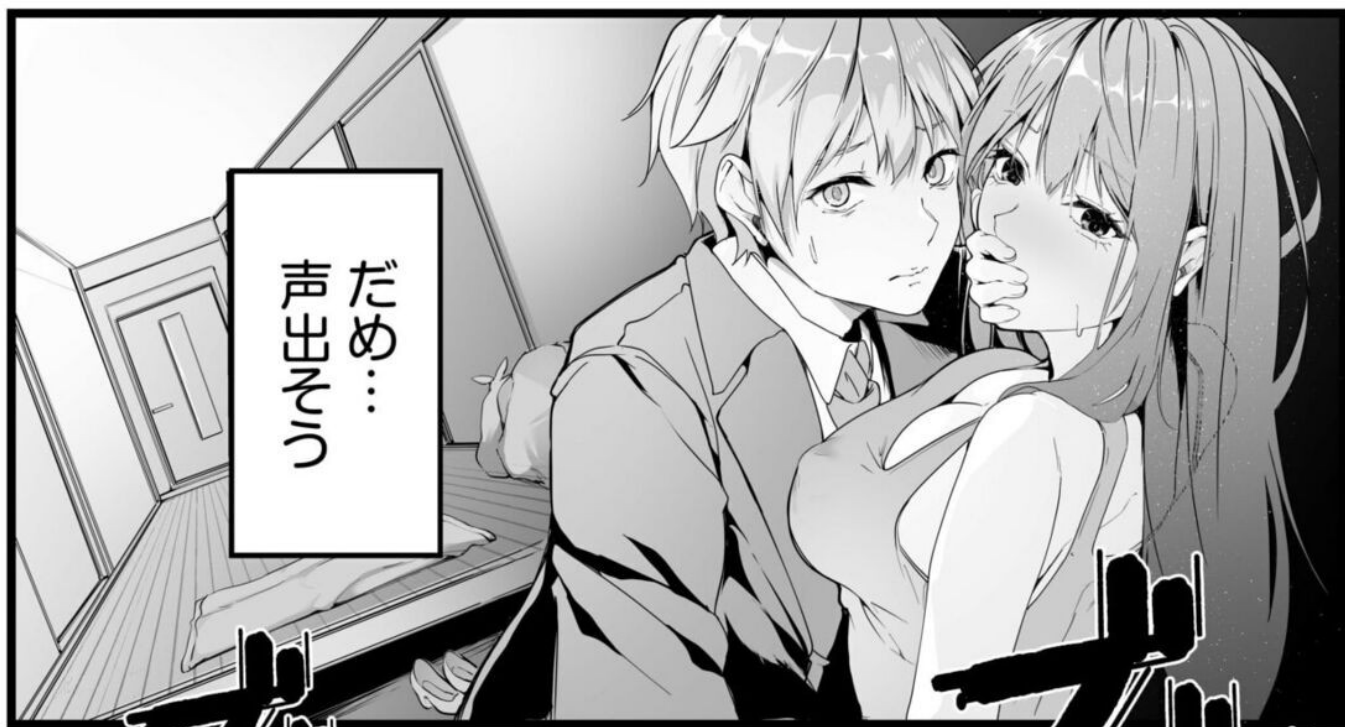
ひっ!!



まだか  
田華ああ  
居留守かあ!?

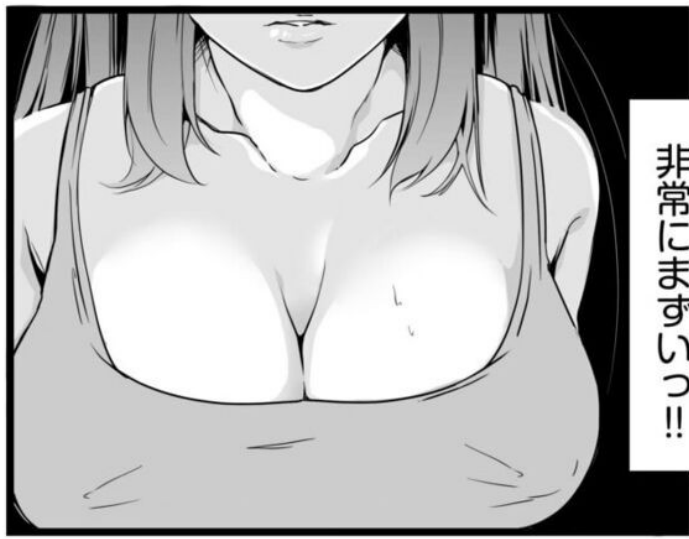


先輩：  
大丈夫ですか？



だめ…  
声出さう





男として  
この状態は…  
非常にまずいっ!!



やば…  
先輩近い…



バシて…  
ないよな…



…もダメ





せ先輩...?



ドッ

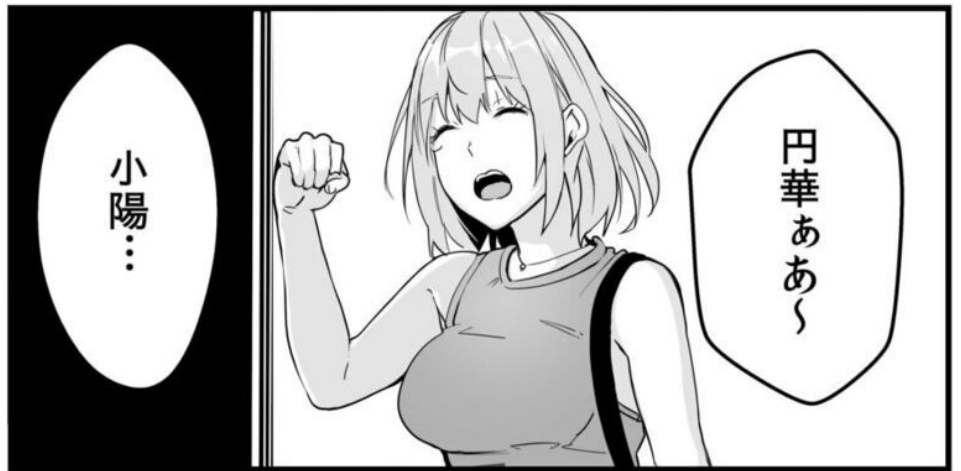
へたにお



カッ



ええ!?



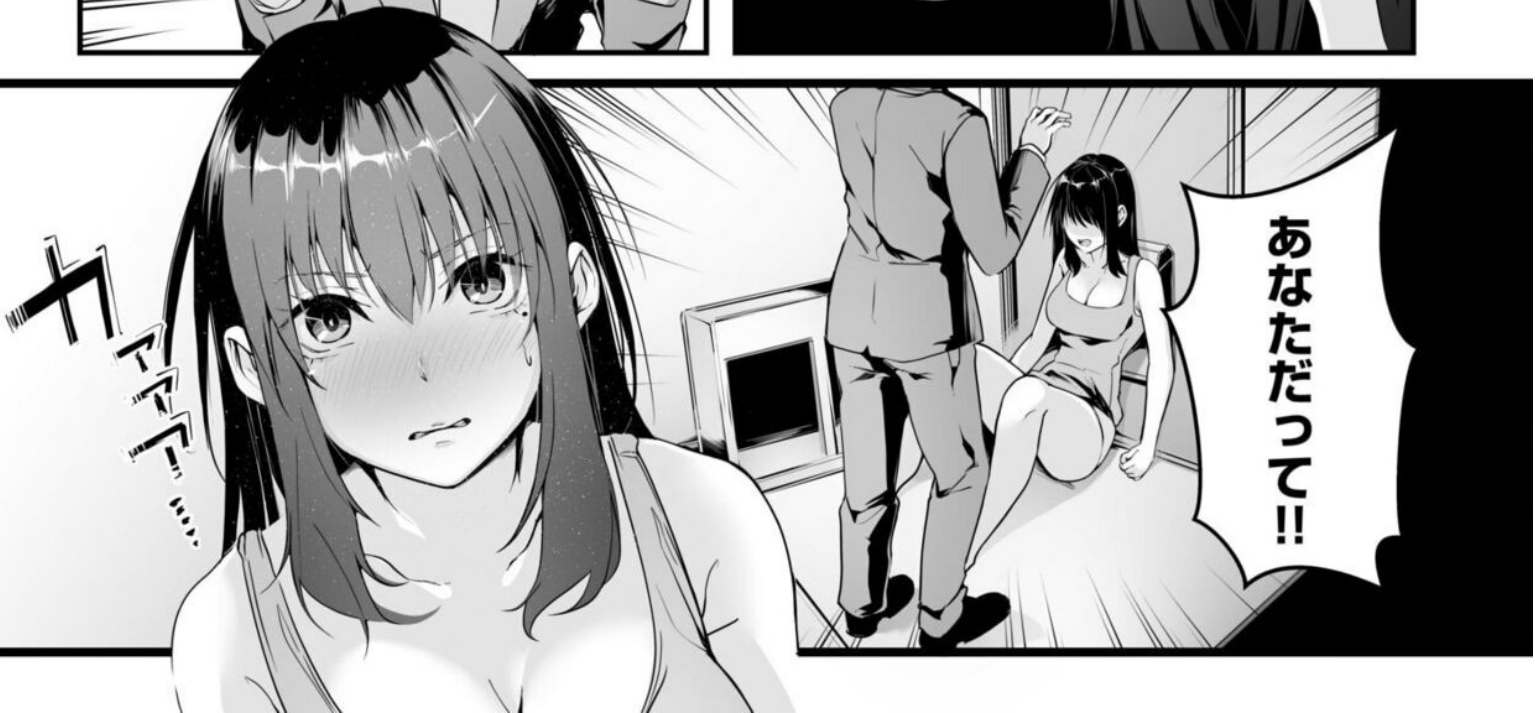
小陽...

円華あゝ



今日は帰って

ごめんなさい  
急に具合悪く  
なっちゃって







先輩のフェラ…

じゅわん

すごく気持ちいい  
ってことだけ…

ちゅわん

ちゅわん

あっ…

ちゅわん…

私だけ  
あんなとこ

見られた  
なんてっ…

とろっ

1P







強引に上がり  
こんできて

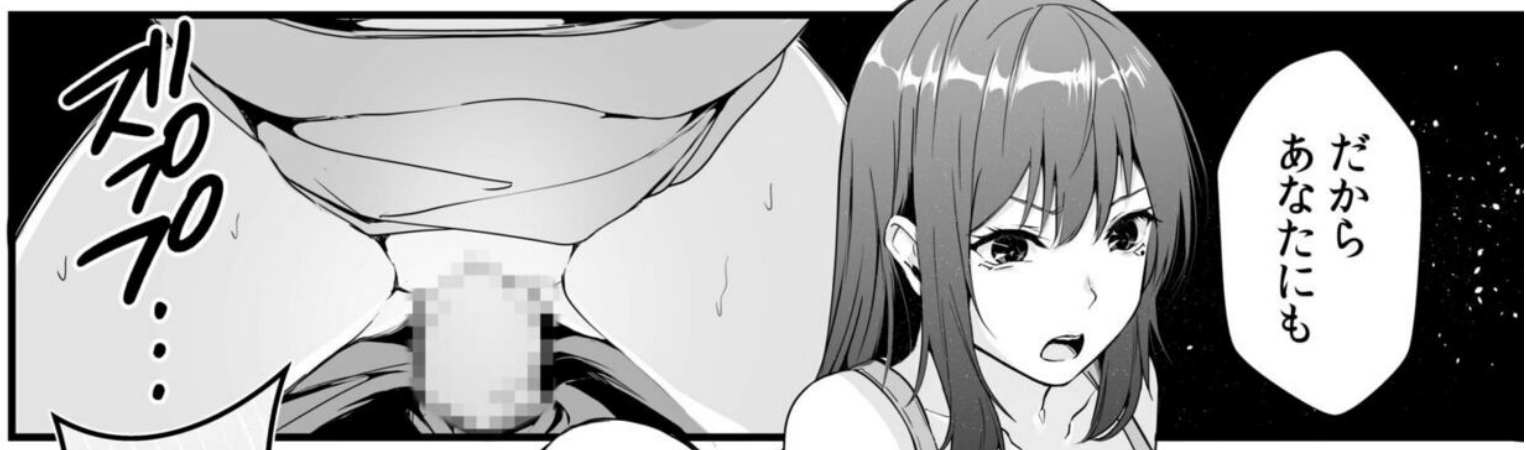
一方的に  
私のこと辱めて



オッ



先輩…  
それは…



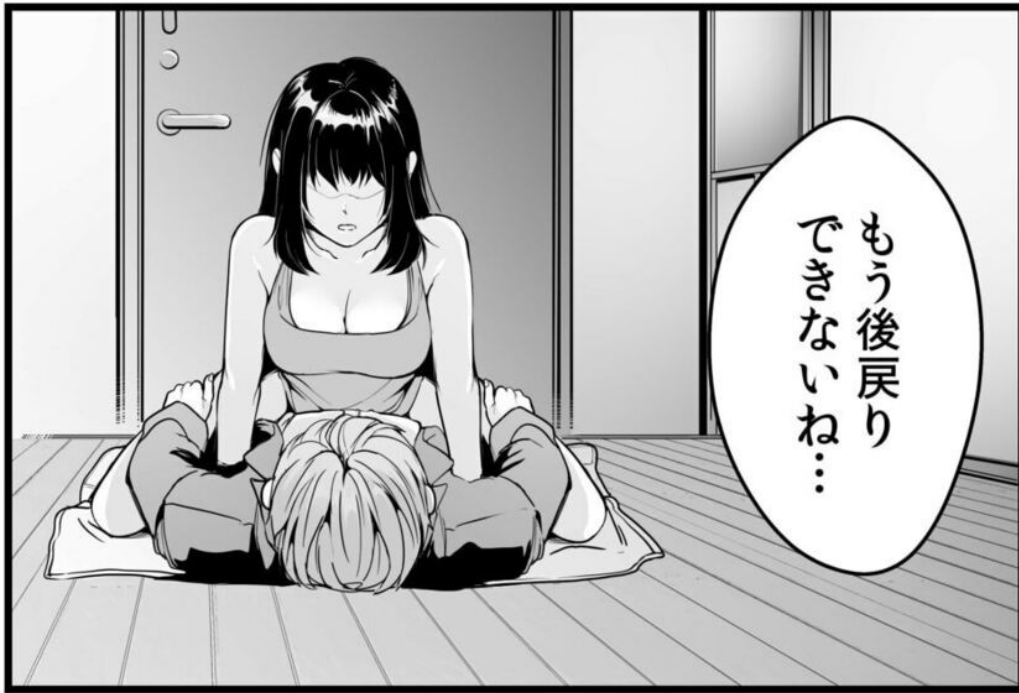
だから  
あなたにも

オッ  
オッ  
オッ  
…

恥ずかしい思い  
させてやる…!!



オッ



感じてる顔

見られて  
どんな気分？

相澤先輩って  
仕事以外だと

こんな  
顔もするんだ…

職場では  
いつも怖いのに

今僕の前に  
いるのは



すごくエッチな  
先輩だ…

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

さつきから  
見てるでしょ

え…

おっぱい

見たいの？

ズッ



そつそれは  
その…まあ…



仕事中もいつも  
見てるもんねえ…

先輩いつも僕のこと  
そんな風に思っ…



先輩っ…

そろそろ…

いいよ  
出して…



私もっ…

うん…



中はダメ…  
外にね…



はい!!

先輩っ…



あああ  
あああ

んあ

グッ

グッ  
ドエ



すげー…

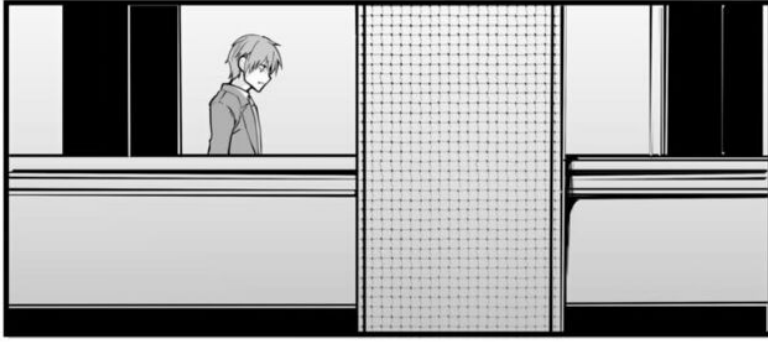
はあ…

ごめんなさい…

はあ…

出したね…







僕の女上司で、お隣さん。  
～後戻りできない秘密のカンケイ～(1)

著者 つまじよ  
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

後戻り

できな

い秘

密の  
カ  
ン  
ケ  
イ

僕の

女上司で、

お隣さん。

つまじよ

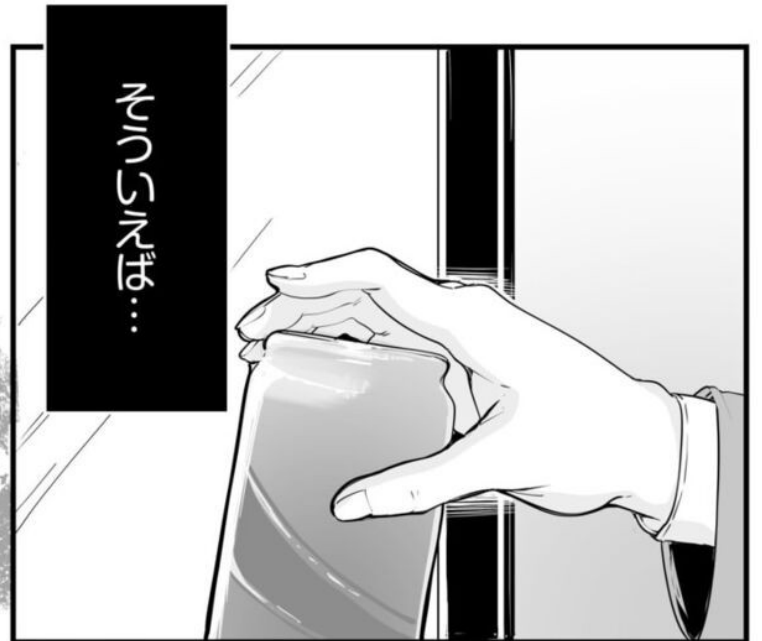
2

成年  
コミック

アシオナ  
NEXT







こて…

いないわけ  
ないよな…

あいざわ  
相澤先輩って  
キレイだし…

仕事も出来て  
みんなに慕われてるし

んー

今日はどれに  
しようかなあ

あつ  
相澤先輩っ!?

んんん  
新味も気になる

うんかあうんかあ…

今来たばかりだよ

そうですか…



ていうか

実松くんって  
お酒とか飲むんだ

なんか意外だな



実松くんって  
なんかこう…

子供  
みたいなイメージ  
あったから

いつも見ると  
ほっとけなくて



…



一緒に  
飲まない？



良かったら  
これから



あのさ

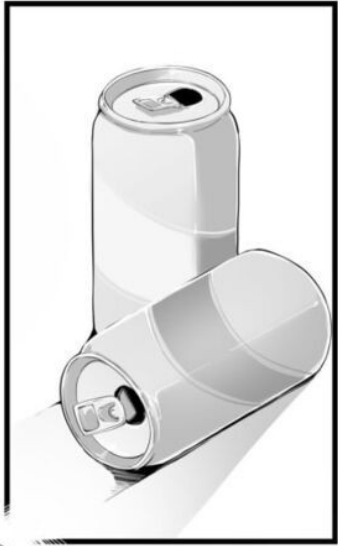


私の部屋でも  
全然良かったけど!!

何で動揺  
してるんだろう...



急だったのに  
ありがとうね



他のみんなも  
見てるところで

あんなに言うべき  
ではなかったわ

そんな!!

僕のミスなので  
先輩は謝らないで下さい



それより...  
今日のごめんなさい





あつ…  
あの!!

お酒次の日に  
残してもダメなので

お水を…  
持ってきてます…

うん



何やってんだ…



何やってんだ  
何やってんだ!!

なんで先輩に  
謝らせてんだ  
僕は!!



謝るのは…  
ボクの方だろっ!!



あ…



本当に…

ボクは…

ポ  
ン

何やってんだ!!

ごめんなさい!!  
今すぐ拭く物を!!

うん…

よろしく…



これ以上先輩に迷惑  
かけちゃダメだ

またやらかしてっ!!



せっかく先輩が気を  
使ってくれてるのに…



あ…

えっ

ええ!!



えっ

ハートキ

気を引き締めて  
しっかりしろボク!!



わあああつ!!

しっ…

ごめんなさいっ!!



拭いて…  
実松くんが

いいの…  
このまま

ドキ

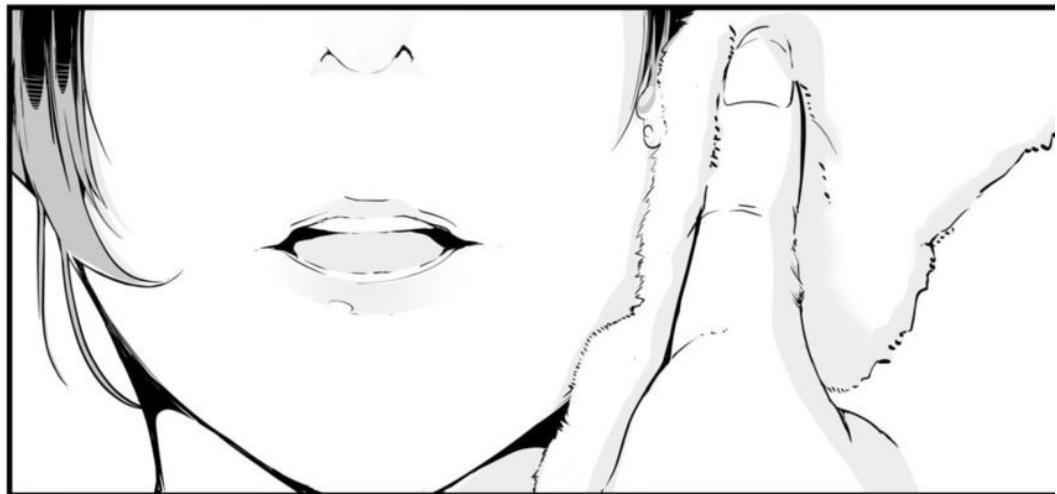
ドキ

ドキ

ドキ



ああ…





乱される



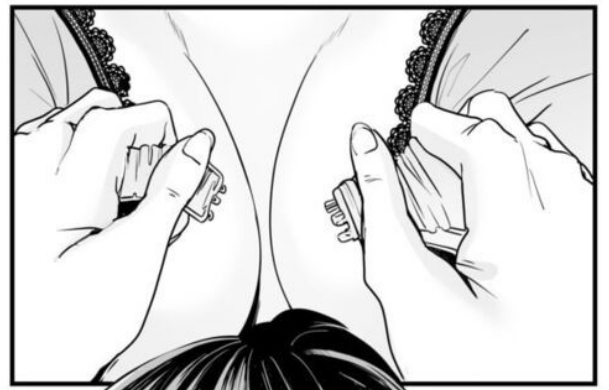
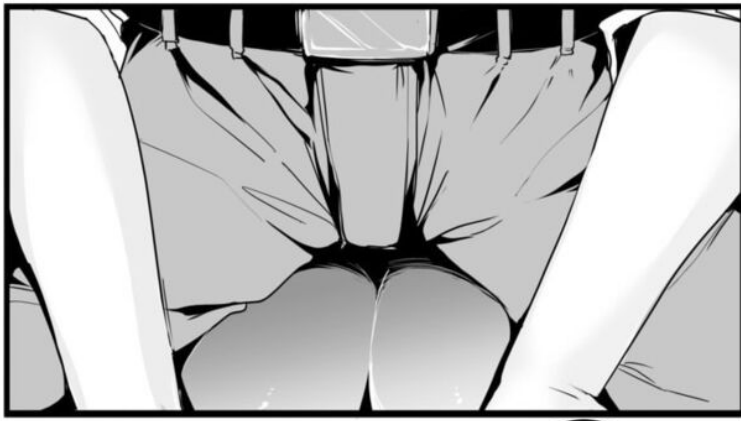
またボクは  
先輩に…



外して

ブラ





実松くんは…

この後  
どうしたい…？

せつ先輩…

そんな…

先輩に彼氏が  
いるのか聞けないまま

またこんな状況に  
なってる…



もし…  
彼氏がいたら…



こんなことしてちゃ  
だめなのに…

あの日のことが  
忘れられない…



また先輩と  
したい…



先輩…



…も…  
…も…



じゃあ…

うん…

ここのも  
拭く…？

ぐいっ



またしたい？

ぐいっ



それとも…

ぐいっ



ぐいっ

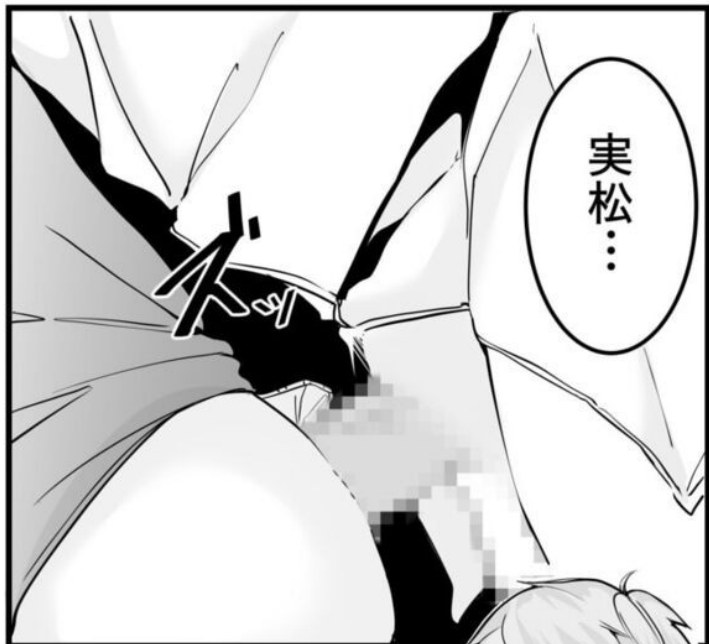


ああ：  
やっぱりダメだ

先輩が欲しい

したいです





実松…



ちよつと!!  
まだ脱いで…



くん…

彼氏が  
いるかもしれない

お酒の  
せいかもしれない

ボクなんかただの  
遊び相手かもしれない



それでもうさー!



だって今は...

ボクだけの先輩なんだ



もみゅ

ん♡





先輩…

ボク…また…



せつ先輩  
出したいです…

んんよ…

せーし  
出して…

出しますっ  
先輩っ…!!





あ♡

あ♡あ♡あ♡  
ん♡♡

ムムム

ムムム...

外で出せて  
えらいね


ちやんと...








風邪をひいても  
よくないので一旦  
僕のスウェットを貸した



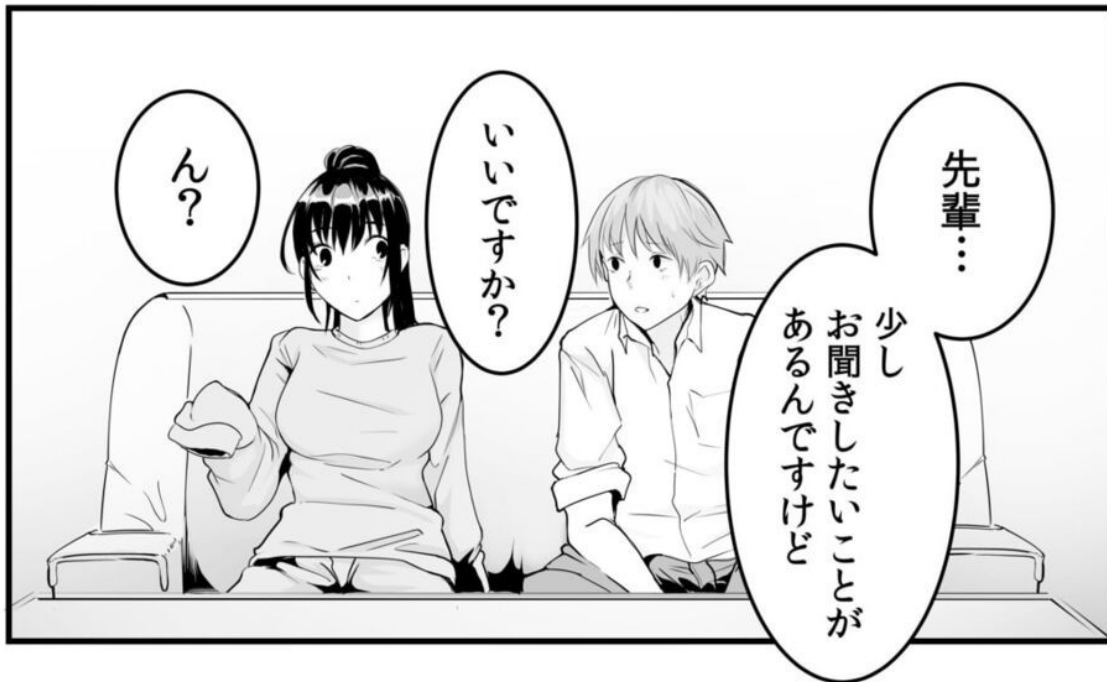
可愛い…  
直視できないっ



ふんふん見ると



まるで本当に  
僕の彼女みたいだ…



ん？

いいですか？

先輩…

少し  
お聞きしたいことが  
あるんですけど



…よし



迷惑じゃないかなって



先輩って美人だし  
モテるんだろうなって

ボクなんかの  
相手してもらって



きっと彼氏さんとかも  
いらつしやいますよね…

ガタッ

帰ります

今日はどうも  
ありがとうございます

あ…  
また…僕はっ…

明日出社  
遅れないように

先輩…  
どうしてですか

スウェットは明日  
洗って返します

おやすみなさい

どうしてそんな  
顔するんですか





僕の女上司で、お隣さん。  
～後戻りできない秘密のカンケイ～(2)

著者 つまじよ  
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

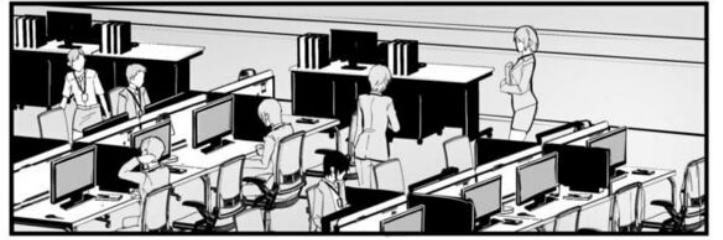
後戻りできない秘密のカンケイ

3

成年  
コミック



アシオナ  
NEXT







今夜はその  
打ち上げもあるから  
顔出してね!









おんぶしてえー  
実松くん

大丈夫  
ですか？



もう…  
歩けなあーい



先輩って飲みすぎると  
こんな感じなんだ…



ていうか  
さっきまでと別人…



隣からスウェットと  
同じ匂いがする…



駅まであと少し  
歩けませんか…？



歩くの  
疲れたあー

もう休みたーい

1時間くらい休んでもらって  
その後部屋まで送ってほしい



終電まで約2時間



やったあ  
お家ついたあ

お家じゃ  
ないです!!



んー





先輩と…  
キス…してる

こんな関係になってから  
初めてキスした…



先輩ごめんなさい  
僕また…したくて

いいよ…  
して?

頑張った  
ご褒美…♡

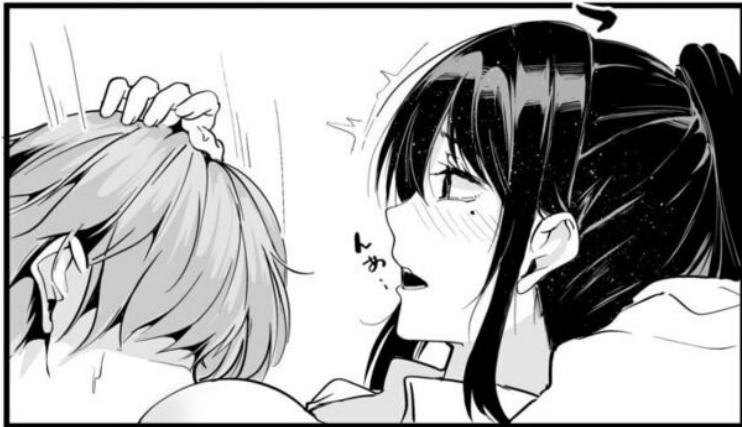
バツ  
ツ



神坂さんと先輩…  
もしかしたら…

付き合ってる  
かもしれない…

どわ…



ただ僕は  
やっぱり...

先輩を...  
ボクのものにしたい...

今だけでもいいから



あっ…  
あまり見ないで  
くださいっ

実松くんの  
匂いがする…♡









実松くんの

ほしい...

ボクも...  
したいです...

ん...





先輩...!!

本当に先輩と神坂さんは付き合ってるんですか...

こんなその場限りの関係なんて

やっぱり嫌です!!

はぁ...  
ピシッ  
はぁ

ピシッ  
はぁ

はぁ  
ピシッ  
はぁ

はぁ  
はぁ

ピシッ  
はぁ

ピシッ  
はぁ  
はぁ

ピシッ  
はぁ  
はぁ







ダメッ…

抜かないで…





実松…

くん…



はいつ…

誰にも…  
渡したくない



先輩は…

パッ  
パッ  
パッ

相澤先輩はっ…

ずっと…  
僕のものだ…



先輩っ  
ボクと一緒にっ!!



実松くんっ  
私また...



出してっ

きゅっ

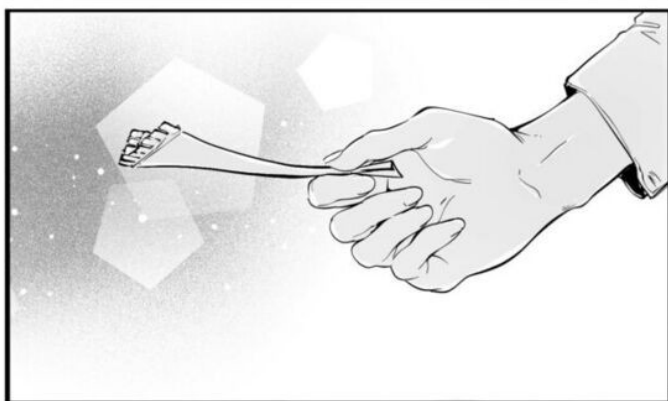
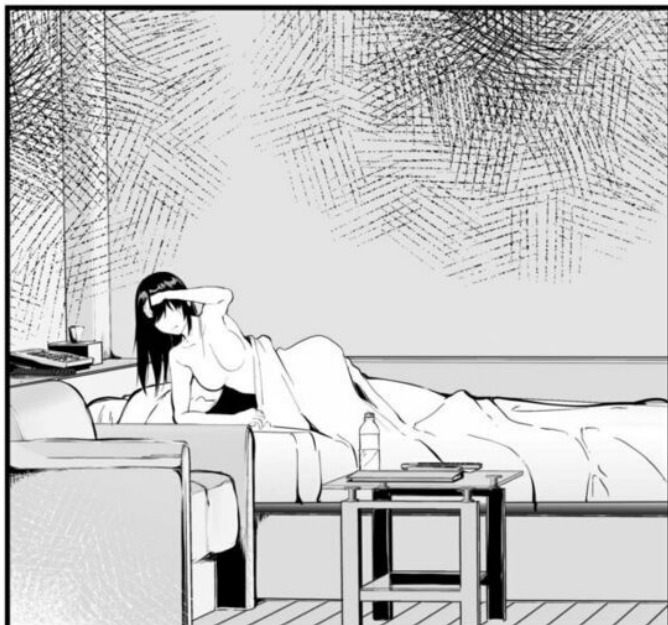


いつしよに...  
イキたい...

うんっ







…はい

ご迷惑にならない  
ように先に帰ります…!  
  
仕事ももっと  
がんばります!!  
  
実松





僕の女上司で、お隣さん。  
～後戻りできない秘密のカンケイ～(3)

著者 つまじよ  
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-

# 僕の女上司で、お隣さん。

つまじょ

後戻りできない秘密のカンケイ

4

成年コミック



アシオナ  
NEXT

さねまつ  
実松くんが  
隣に住み始めて  
3ヶ月



ダメだよね  
このままじゃ



こんな関係に  
なっちゃったけど



厭になる

私どつしてこんなに  
不器用なんだろう



彼は仕事の  
要領も悪いし

見ても危なっかしい  
ところも多いけど

叱られても諦めないし  
いつも真面目で



そんな彼の手柄に  
私も甘えてしまってる

ガキヤ



ア、できた!!

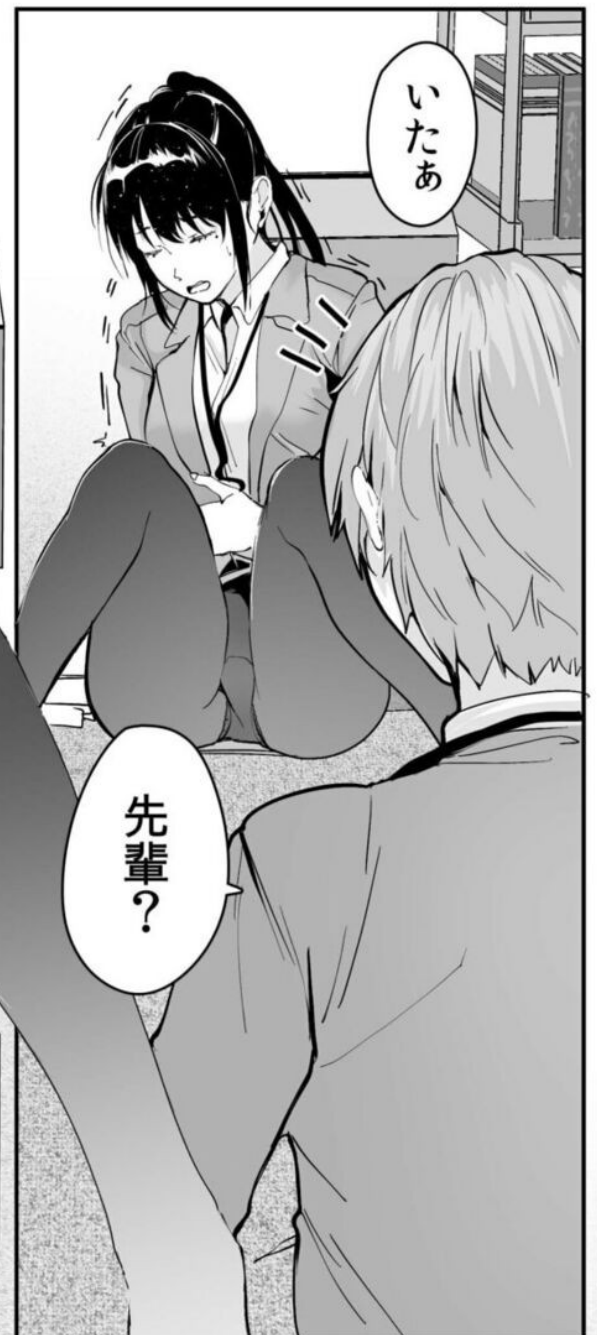
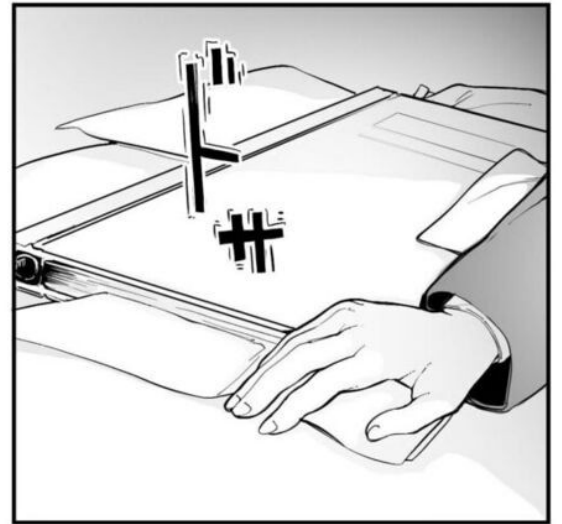


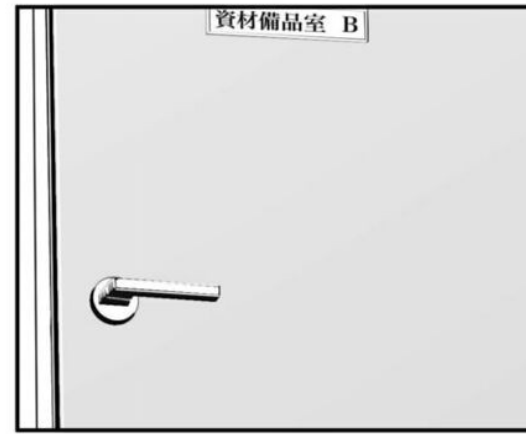
誰にでも優しくして  
思いやりがあつて…



わっ

なに







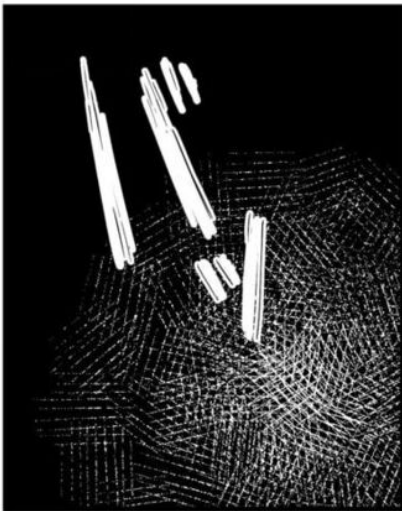


こ神坂さん<sup>こしんが</sup>と  
ももも望月<sup>もちつき</sup>…!?



ていうか  
神坂さんって先輩と  
付き合ってるんじゃない…

どうしたの?



こんなところ  
先輩には見せられない

秘めて…?

はい…  
ボホン  
よろしますね



しかも…  
これじゃこっちの  
部屋から出られない





い...いや...  
これはその...



今はダメですよ

せ先輩



困るでしょ?

だって  
このままじゃ





先輩が僕の  
啜えるなんて



こんなタイミングで



隣には  
神坂さんと望月さんが  
いるのに...

あ...♡  
んん  
声おさえて...  
は、い...



気持ち良すぎて



我慢できないっ！







ああ…私また  
実松くんに甘えてる



わかっているのに…

このままじゃ  
ダメだって



実松くんが…  
優しいから…

いつちやう…  
グチュ  
グチュ  
グチュ

実松くん  
いつちやいそ…



ガマンして…  
声…  
出てる…  
グチュ  
グチュ



もつ…  
だめ…

ド  
ク  
ク  
ク





先輩にとつての  
僕との時間は



いつも



なのかも  
しれないけど

身体だけの関係







さしほごんじだ



きこと私はまじ





実松くんを  
もっと感じていたい

先輩 ボクもう  
出そうでっ

もっと君のそばに  
近づきたい……

こいよ

わたしの  
口に

また……  
出して

上司と  
部下じゃなくて  
もっとそれ以上の……

出しますっ

はっっ



実松くんの精子  
ちようだい……

あふれるくらい  
たくさん……

先輩……っ







もしも

本来の私を知ったら  
君も：  
私から  
離れていくのかな



怖い



先輩っ  
立てますか？

ただど  
この先も君と  
一緒にいたいから



ありがとう

勇気を出して  
一歩踏み出してみるよ



僕の女上司で、お隣さん。  
～後戻りできない秘密のカンケイ～(4)

著者 つまじよ  
レーベル アシオナNEXT

- ★この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには一切関係ありません。
  - ★本書の一部あるいは全部を無断で複製、転載、上映、放送、配信、送信したり、ネットへのアップロードなどは、著作権法上での除外を除き禁止します。
-